
情報 I No. 23

データの活用②

| | | | | | | | |
|---|---|---|--|---|--|----|--|
| 年 | 2 | 組 | | 番 | | 名前 | |
|---|---|---|--|---|--|----|--|

第4章情報通信ネットワークとデータの活用 3節 データの活用

1. データの収集と整理 2. 数値データの分析 (教 P192-P195) つづき

☞問題解決にデータ活用が有効であることを理解しよう。

【実習1】箱ひげ図を使ってデータを分析してみよう。

※どれだけ正確に10秒を数えることができるか競争しよう。

◇手順1 iPadのストップウォッチを使って10秒を正確に測ろう。

ルール：ストップウォッチの開始ボタンを押した後、目をつぶって10秒数える。

10秒ちょうどと思ったところでストップを押し秒数を記録する。

| | | | | | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 1回目 | 2回目 | 3回目 | 4回目 | 5回目 | 6回目 | 7回目 | 8回目 | 9回目 |
| 秒 | | | | | | | | | |

◇手順2 手順1で記録したデータを小さな数値から順番に並び替えよう。

| | | | | | | | | | |
|---|-----|--|--------|--|-----|--|--------|--|-----|
| | 最小値 | | 第2四分位数 | | 中央値 | | 第4四分位数 | | 最大値 |
| 秒 | | | | | | | | | |

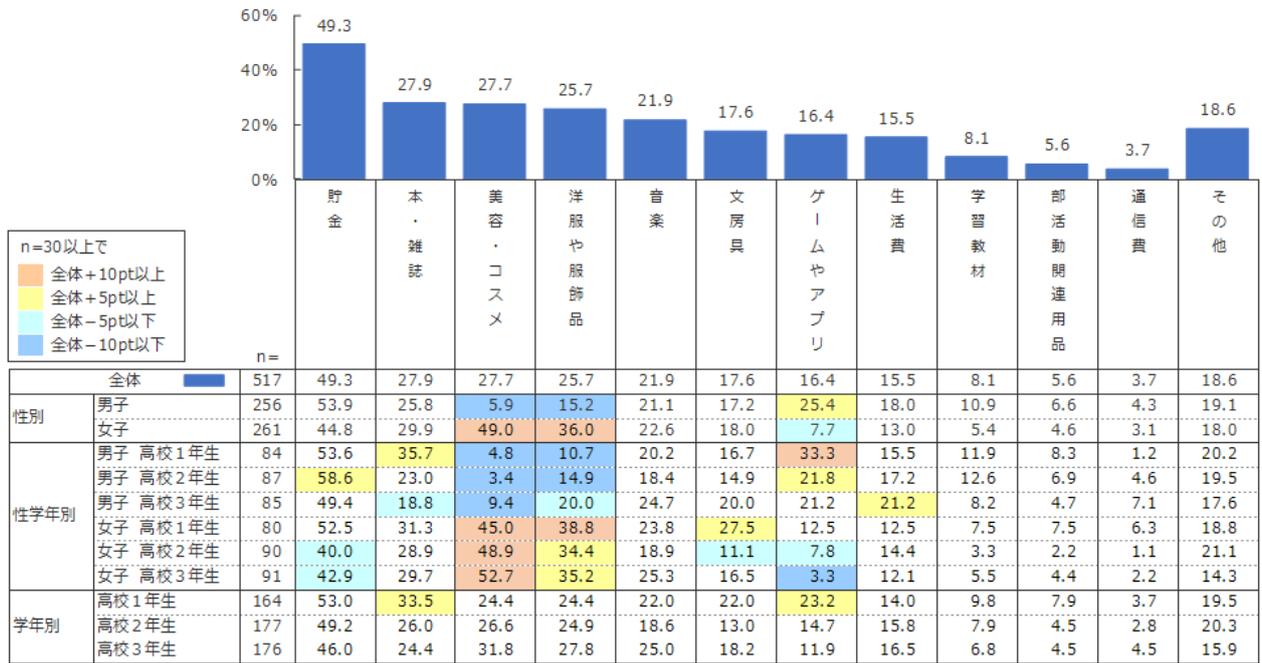
◇手順3 手順2の値をもとに自分の箱ひげ図を書こう

・手順2の値をもとに自分のデータの箱ひげ図を作る。



【確認課題】調べよう・考えよう！

(1) 次の「高校生のお小遣いの使い道」のデータから分析してみよう。



※全体の値を基準に降順並び替え

©学研教育総合研究所 (Gakken)

① 高校生の使い道はどんな特徴があるだろう。分析を1つ書き、あとで他の人の分析も1つ書こう。

| |
|-----|
| 自分で |
| 他の人 |

② 男子と女子とではどのような違いがあるか。分析を1つ書き、あとで他の人の分析も1つ書こう。

| |
|-----|
| 自分で |
| 他の人 |

③ 自分の使い道とこのデータを比較して、分析してみよう。(同じところ、違うところなど)

| |
|--|
| |
|--|

【振り返り】 No.23 の実習・学習で学んだこと、気づいたこと、考えたことを3行以上書きましょう。

| |
|--|
| |
| |
| |